

埼玉県支部地域活性化委員会
東部地域小委員会 CPD 講演会 活動報告

作成：2026年2月28日
公益社団法人日本技術士会
埼玉県支部 地域活性化委員会 東部地域小委員会

1. 活動テーマ： CPD 講演会「ゲリラ豪雨による内水氾濫とマンホール蓋」
2. 開催日時： 2026年2月14日（土） 13時～15時
3. 開催場所： Zoomによるオンライン講演会
4. 参加人数： 45名（技術士会会員38名，一般7名）
5. 実施記録：

① 開会のあいさつ

日本技術士会埼玉県支部 副支部長 中田 よしみ

ゲリラ豪雨時等に活躍するマンホール蓋について、1945年に鋳物のまち埼玉県川口市で創業して以来、日本の上下水道の歴史と共に歩んできたマンホール蓋枠のメーカーである長島鋳物株式会社の専門家に下記3部構成で講演いただいた。

② マンホール蓋からの雨天時浸入水の現状と対策

講演者：室長 松村 孝 氏【企画部 新技術製品企画推進室】

マンホール蓋の製造工場紹介（動画）に続き、下水道とマンホールの基礎知識と現状の課題対策について最新技術情報を説明いただいた。

③ 時代と共に進化するマンホール蓋

講演者：部長 岩上 智一 氏【技術部】

下水道の役割と設置されたマンホールの現状とマンホール蓋の規格について説明いただいた。

④ ゲリラ豪雨による内水氾濫とマンホール蓋

講演者：係長 関戸 昌弘 氏【企画部 営業推進室】

古いマンホール蓋の最新取替方法であるパラボラ工法の特徴について従来工法との違いを交え説明いただいた。

⑤ 質疑応答

Zoomチャット上の質問に対して講演者より回答いただく形式で行い、効率的で活発な質疑応答ができた。

⑥ 閉会のあいさつ

日本技術士会埼玉県支部東部地域小委員会 委員長 平松 達生

6. 後記

私たちの生活に欠かせない下水道とマンホールの役割と最新技術について、マンホール蓋枠の専門メーカーから学ぶことができたことは大変有意義であった。

ご参考：長島鋳物株式会社：<https://www.nagashima-imonno.co.jp/>

報告書作成者 石塚照雄